

日本国特許庁 29. 9. 2005

## 請求の範囲

1. (補正後) 配列番号 1 で表されるアミノ酸配列からなるペプチド。
2. (補正後) 配列番号 2 で表されるアミノ酸配列からなるペプチド。
3. (補正後) 配列番号 3 で表されるアミノ酸配列からなるペプチド。
4. (補正後) 配列番号 1 で表されるアミノ酸配列に 1 以上のアミノ酸が付加されたアミノ酸配列からなり、かつアンジオテンシン変換酵素阻害活性を有するペプチド。
5. (補正後) 配列番号 2 で表されるアミノ酸配列に 1 以上のアミノ酸が付加されたアミノ酸配列からなり、かつアンジオテンシン変換酵素阻害活性を有するペプチド。
6. (補正後) 配列番号 3 で表されるアミノ酸配列に 1 以上のアミノ酸が付加されたアミノ酸配列からなり、かつアンジオテンシン変換酵素阻害活性を有するペプチド。
7. (補正後) 請求の範囲 1 ～ 6 のいずれか 1 項に記載のペプチドを有効成分として含有するアンジオテンシン変換酵素阻害剤。
8. (補正後) 請求の範囲 1 ～ 6 のいずれか 1 項に記載のペプチドを含有する飲食品。
9. (補正後) 請求の範囲 1 ～ 6 のいずれか 1 項に記載のペプチドを有効成分として含有する医薬。
10. (追加) 高血圧および／または高血圧に起因する疾患の予防および／または治療剤である、請求の範囲 8 または 9 に記載の医薬または飲食品。
11. (追加) アンジオテンシン変換酵素阻害剤を製造するための、請求の範囲 1 ～ 6 のいずれか 1 項に記載のペプチドの使用。
12. (追加) 高血圧および／または高血圧に起因する疾患の予防および／または治療剤を製造するための、請求の範囲 1 ～ 6 のいずれか 1 項に記載のペプチドの使用。